

今週のお祈り
聖霊降臨後第23主日特祷(特定28)

永遠にいます全能の神よ、あなたのみ旨は、王の王、主の主であるみ子にあって、あらゆるものを回復されることにあります。どうかこの世の人々が、み恵みにより、み子の最も慈しみ深い支配のもとで、解放され、また、ともに集められますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 276

発行日
2025年
11月16日

教会の暦では1年の終わりが近づいてきました。静かに振り返り、思いめぐらしましょう。私たちが神様の大きな愛を感じながら、歩んでいくことができますように。今年は11/30(日)から新しい年となります。



今週の聖書 ルカによる福音書 23… 35… 43
35 民衆は立つて見つめていた。議員たちも、あざ笑って言った。「他人を救ったのだ。もし神からのメシアで、選ばれた者なら、自分を救うがよい。」36 兵士たちもイエスに近寄り、酸いぶどう酒を突きつけながら侮辱して、37 言った。「お前がユダヤ人の王なら、自分を救ってみろ。」38 イエスの頭の上には、「これはユダヤ人の王」と書いた札も掲げてあった。39 十字架にかけられていた犯罪人の一人が、イエスをののしった。「お前はメシアではないか。自分自身と我々を救ってみろ。」40 すると、もう一人の方がたしなめた。「お前は神をも恐れないのか、同じ刑罰を受けているのに。41 我々は、自分のやったことの報いを受けているのだから、当然だ。しかし、この方は何も悪いことをしていない。」

聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

「これがあれば大丈夫！」と思えるものはあるのか？お父さんお母さん？スマートフォン？私たちはどうしても“目に見えるもの”に頼りたくなる。イエスさまの時代の人たちも同じだった。彼らは、とても大きくて、きれいで、立派な神殿を見て、「これは絶対にこわれない！ずっと残る！」と思っていた。でも、イエスさまは、「この神殿がこわれる日が来るよ。」と話した。イエスさまの言われた通り、四十年後、その神殿は敵によって本当にこわされてしまった。

どんなに強い人でも、どんなに立派なものでも、いつかなくなる時がくる。でも、神さまであるイエスさまだけは、ぜったいにいなくなる。だから私たちは、見えるものにばかり頼るのではなく、いつもそばにいてくださるイエスさまに頼ろう。そうすれば、惑わされることはないし、おびえることもなくなる。

い。」42 そして、「イエスよ、あなたの御国においてなるときには、わたしを思い出してください」と言った。43 するとイエスは、「はつきり言うておくが、あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」と言われた。